

## CVS統計年間動向(2020年1月~12月)

本統計は JFA 正会員 7 社を対象としている。

\* 店舗数:55,924 店舗(12 月末現在)

### 《売上高》

#### ①全店ベース

年間売上高は 10 兆 6,608 億円(前年比 -4.5%)となり、前年比マイナスで推移。

#### ②既存店ベース

年間売上高は 10 兆 1,580 億円(前年比 -4.7%)となり、前年比マイナスで推移。

### 《来店客数》

#### ①全店ベース

年間来店客数は 159 億 173 万人(前年比 -10.2%)となり、前年比マイナスで推移。

#### ②既存店ベース

年間来店客数は 150 億 8,849 万人(前年比 -10.4%)となり、前年比マイナスで推移。

### 《客単価》

#### ①全店ベース

年間平均客単価は 670.4 円(前年比 +6.4%)となり、前年比プラスで推移。

#### ②既存店ベース

年間平均客単価は 673.2 円(前年比 +6.4%)となり、前年比プラスで推移。

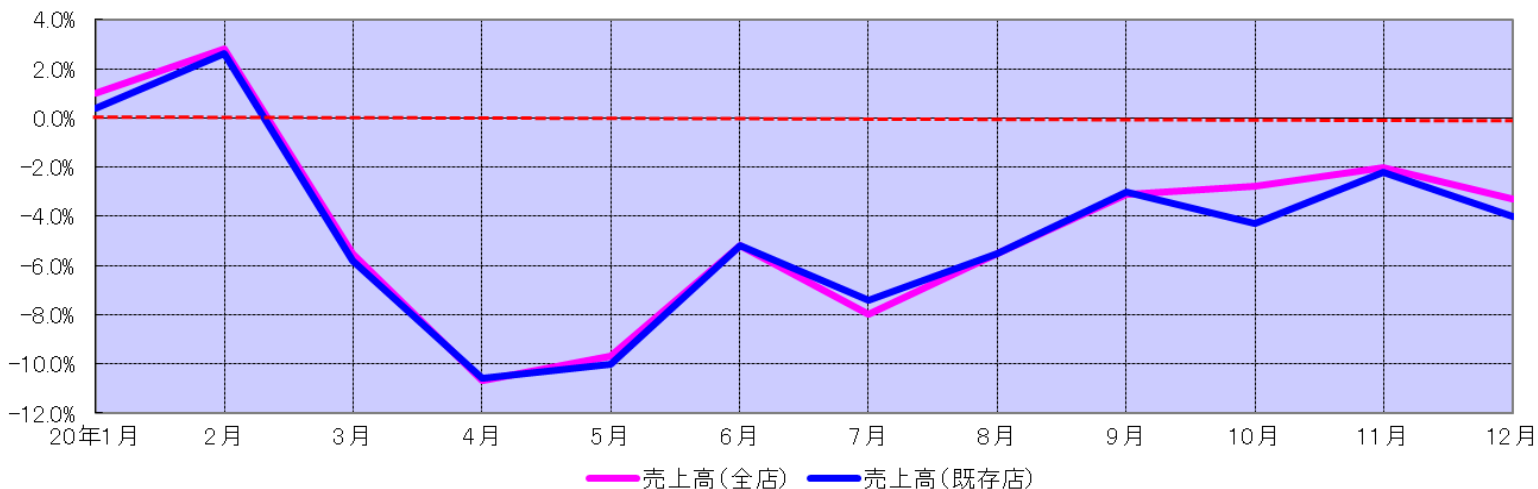
2020 年は、全店・既存店ともに売上高が前年を下回る結果となった。

背景には、新型コロナの感染拡大による外出自粛・在宅勤務が続き、オフィス街や観光地の店舗の来店客数に影響を及ぼしたことが考えられる。

一方、生活様式の変化(買物回数の減少、自宅での食事機会の増加、人込みの回避等)により、生鮮食品、惣菜、マスク等の衛生用品の売上が好調だったことに加え、冷凍食品、酒類等のまとめ買いや、GoTo キャンペーンの効果等から、客単価は上昇した。

また、月別に見ると、4 月、5 月は緊急事態宣言による外出自粛の影響が大きく、7 月は梅雨明けの遅れによる天候不順、10 月はたばこ増税増税前の駆け込み需要の反動等の影響も見られた。

売上高伸び率推移



客数 & 客単価伸び率推移

